

まこい補少

筆慶永 上司 当別寺大東215第

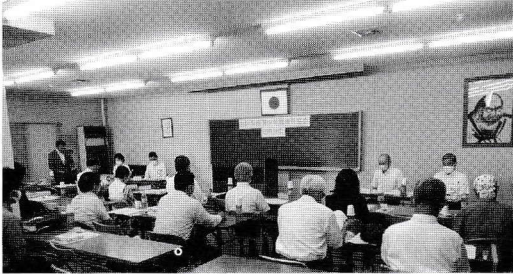
第73号
発行

署 警 察 生 駒
協 会 導 員 少 年 補

和 令 5 年
8 月

令和五年度 生駒警察署少年補導員協会 定時総会

令和五年度の生駒警察署少年補導員協会定時総会が七月二日（日）に生駒警察署三階研修場にて開催されました。会員二十七名中二十一名の出席をいただき、事前に提出された委任状も含め、すべての議案審議は滞りなく終了いたしました。会員の皆様のご協力ご支援に厚くお礼申し上げます。



その後、お昼を挟み、少年健全育成奈良県カンファレンスへ参加させていただきました。今年には署からバスをご用意いただき、いかるがホールまでつかの間の小旅行気分での移動となりました。



令和五年度少年健全育成 奈良県カンファレンス

第一部 令和五年度少年補導功労者表彰式で、生駒署管轄から藤堂氏と公門氏が表彰されました。長年の功績をたたえ、ここにお祝い申し上げます。

第二部 少年補導員活動に関する講習会では、以前生駒署に在籍されていた県警生活安全部少年課次席兼少年サポートセンター副所長 田中 仁氏にお話をいただき「複雑に入り組んだ現代、少年少女の一人一人が様々な事情を抱えていることを念頭に、彼らが抱える悩みやSOSを出せる環境がここにあるよ、と発信できる補導活動を」との言葉が印象的でした。

第三部 基調講演では、アドラムキリスト教会牧師で東大阪を拠点としご活躍され、『私を代わりに刑務所に入れてください 非行少年から更生支援者へ』著者野田 詠氏（のだ えいじ）氏に「心のバリアフリーを求めて」と題し、ご講演いただきました。非行少年との心の垣根を取り払い、彼らの心の土地を耕し愛の種を蒔く。犯した罪に対しては、本人を責めるよりも、そんなことをしたら悲しいじゃないかと、時には悲しい眼差しで見守っていく。また問題を解決するばかりではなく、その問題を一緒に

に分かち合うことで、彼らがそれを背負って生きていく力が培われる、とのお話は心に沁み入りました。これからも引き続き地域の皆様と連携し活動を行っていく所存です。まだまだ暑い日が続きますが、どうか皆様ご自愛いただきますとともに、本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

（会長 有山 豊茂）



着任にあたって

生駒警察署副署長

佐々木 栄作



ご協力を賜り、心より感謝いたします。

さて、少年非行の現状ですが、本年上半期の県下の刑法犯で犯罪少年の検挙人員は九十四人で、前年同期より四人増加するとともに、依然として、初発型非行(万引き、自転車盗等)が約四十八%と多くなっております。

また、本年上半期の少年補導の状況ですが、県下で一八一人、うち当署管内は四十八人で、喫煙や深夜徘徊がほとんどであります。こうした現状を踏まえて、警察では、

- 街頭補導活動の強化
- 小学校低学年児童からの非行防止教育の推進
- 少年を見守る社会気運の向上

などに他機関と連携して積極的に取り組んでおります。今後とも少年補導活動へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、生駒警察署少年補導員協会の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げます。着任の挨拶とさせていただきます。

生駒警察署生活安全課

生活安全総務主任

梅崎 光仁



今春の人事異動により、生駒警察署生活安全課生活安全総務係主任を命ぜられました。梅崎光仁(うめざきこうじ)と申します。年齢については、御年配の諸先輩方には、昭和四五五年の大阪万博の開催年の生まれと言え、当時を思い出されると思います。

平成五年に奈良県警察官を拝命し、平成一三年より、約二二年間、生活安全課員として勤務しております。これまで、生活安全課員として、御所署を皮切りに、奈良署、警察本部生活環境課、奈良署、警察本部人身安全対策課、橿原署、天理署に勤務し、今回、生駒署において勤務させていただきます。

くこととなりました。この間、防犯許認可係、事件係、少年係、本部捜査員等を経験させていただき、ここ生駒署では、最初に経験した防犯許認可係となる、生活安全総務係で勤務することとなりました。

私自身が生活安全課員として仕事をしている、この二〇年余りの中で、少年及び少年を取り巻く環境が劇的に変化していることを肌で感じております。少子化に伴う少年の減少とスマートフォン等を通じた犯罪やいじめ等の非行の潜在化です。また、社会情勢の変化と価値観の多様性からの家族や友人等との関わり合い方の変化も顕著です。この社会情勢の変化において、警察自身も、絶えず変化を求められています。

その中で、「地元のおっちゃん、おばちゃん」となる、少年補導員の皆様からの地域の生の声を聞くことが警察として、非常に重要になります。潜在化する少年非行の中で、少年補導員の方の何気ない一言が解決する糸口になります。警察では

電話機に対策を!

掬いきれない話を地域の方に拾って頂き、共に汗を流して問題を解決することが必要であると考えております。幸い、当署の少年補導員活動は県内トップクラスであり、赴任後、私自身が皆様に引継がられていないのが実情であります。以上、とりとめのないような挨拶でありましたが、私自身、精一杯、生駒市民のために力を尽くしていきますので、よろしくお願いたします。

詐欺被害の75%が自宅の固定電話に電話がかかってくることから始まります。家にカギをかけるように、固定電話にも防犯対策をしましょう。電話機対策は悪質なセールスにも効果的です。

- 在宅中も留守番電話
- ナンバーディスプレイ活用
- 迷惑電話防止機器を設置

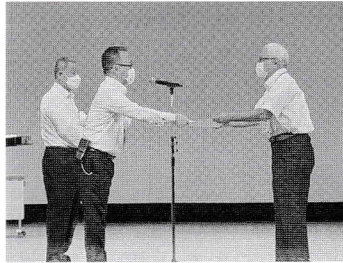
令和五年少年補導功労者表彰

少年の非行防止や健全育成のための活動に献身的に尽力され、多大の功労があった少年警察ボランティアを称賛し、あわせて、少年警察ボランティア全体の士気の高揚に資するため、少年補導功労者と功労団体に対する表彰がおこなわれます。



今年度、近畿管区警察局長・近畿少年補導員等連絡協議会会長連名表彰（個人の部）において藤堂宏子氏が表彰されました。また、奈良県警察本部長・奈良県少年補導員協会連合会会長連名表彰（個人の部）にお

いて、公門茂樹氏が表彰されました。



おめでとうございます。

街頭補導活動

中地区 西口 由利子

生駒警察署少年補導員協会では、北地区、中地区、南地区と持ち回りで、毎月巡回パトロールを行っております。

中地区は、四月二十一日午後四時より巡回しました。コロナ禍のため三年ぶりと

なり緊張しましたが、デパートの各階・屋上・トイレ（女性トイレは女性補導員が、男性トイレは男性補導員が）等、また駅周辺のパチンコ店二店を見回りました。



「地域の少年は地域で守り育てる」との強い信念を持って行動しております。また、つね日頃より地域の方々と学校関係者の方々のお見守り、ご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。これからもよろしくお願いたします。



少年フォローズ奈 POLI(ナポリ)

を知っていますか

奈 POLI（ナポリ）は平成 16 年に発足した奈良県警察の少年警察大学生ボランティア団体です。少年との年齢が近く、その心情を理解しやすい大学生の特性を活かして体験活動や学習支援など様々な活動を行っています。

#高収入
#高額バイト
#即日払い

近年、闇バイトに応募し犯罪に手を染めて逮捕される少年が後を絶たず、奈良県も例外ではありません。そこで奈 POLI（ナポリ）は闇バイトに関する防止啓発動画を作成しました。YouTube で配信しています。ぜひ一度ごらん下さい。



12 大学 54 名の学生が登録しています

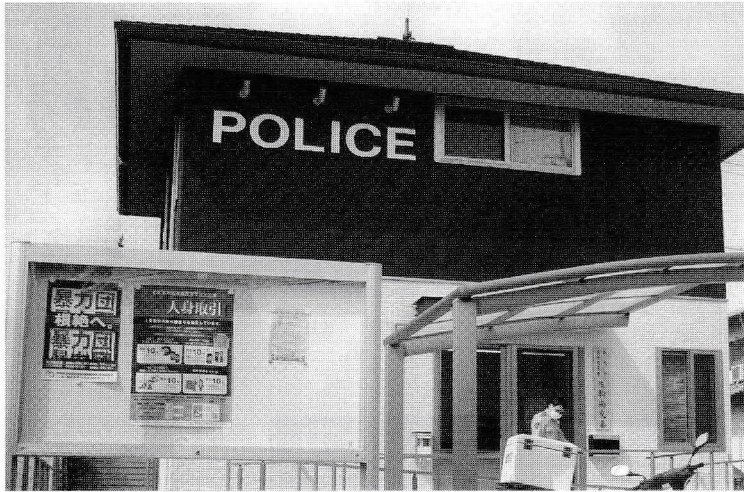
奈 POLI(ナポリ)では随時メンバーを募集しています。お問い合わせは、奈良県警察本部生活安全部少年課(代) 0742-23-0110 まで



南地区の安全・安心
まちづくりのための
生駒南交番

奈良県 生駒警察署
生駒南交番

奈良県においては、警察施設を含めた県有施設の耐震性及び安全性を確保するため、平成三十一年一月に「県有施設等耐震検討チーム」を立ち上げて検討を重ねて、令和元年七月に、耐震性に問題があるとされる昭和五十六年六月以前の構造基準で設計・建築された施設につき「使用を継続する施設については、利用者の安全確保のため、全て耐震診断を実施する」との方針が示されました。この方針に沿って、県警察では令和元年度に交番十一施設、駐在所三十施設の耐震診断を実施した結果、交番九施設、駐在所十五施設の合計二十四施設が耐震性に問題があると診断され、生駒市は小瀬交番が該当していました。



新しい交番には来客用駐車場が設けられ、出入り口はバリアフリーに、またセキュリティ向上のためカウンターを高くし、室内外に防犯カメラが設置されました。
5人勤務体制で24時間活動しています。

小瀬交番は近鉄生駒線南生駒駅の南側にあった交番で、管轄区域はさつき台二丁目、青山台、有里町、壹分町、小倉寺町、小瀬町、鬼取町、大門町、西畑町、萩原町、藤尾町、南山手台になります。一方、萩の台駐在所は、萩の台二丁目から五丁目まで、小平尾町、萩の台（乙田町）、東山町になります。

これら二区域を統合して、萩の台駐在所跡地に新設されたのが『生駒南交番』です。開所式が五月十日、市立生駒南第二小学校・多目的室で行われました。
当日は、市長はじめ警察関係者、交番連絡協議会の方々、各自治会代表者と地域安全推進委員が参加されました。

そして「動く交番」が展示されました。



県警察では令和三年二月に策定・公表した「奈良県警察交番・駐在所最適化指針」に基づき、地域の実態に合わせた統廃合などを進める中、交番などが無くなる地域の住民の不安を解消するため今年四月一日から運用が始められました。ミニバンの後部座席を折りたたんで相談スペースに出来るなど、交番としての機能の他に、機動力を活かしたパトロールを行うなど、県民の方々に警察活動をより身近に感じていただき、親しまれる存在となるよう活動されています。

◆ 編集後記 ◆

子どもたちは興味津々！色々な質問に警察官が丁寧にわかりやすく説明されていました。



この猛暑の中、四人で頑張りました。隅々までお読みください。(M・T)
コロナも一段落。今年は夏祭りが本格復活です。わたしたちもパトロールがんばります。(M・K)
QRコードも見てねえ。(Y・N)
小紙編集に携わり十五年初の編集後記です。私達の熱い想いをお届けします。(か)